

## 1 葛飾区学校地域応援団について

学校の求めに応じて、これまで学校と地域が築いてきた様々な学校支援の活動を継承しながら、学校・家庭・地域が一体となって学校の教育活動を支える仕組みを整備する取り組みである。

## 2 実行委員会の開催

各学校での学校地域応援団の設置を推進するために、自治町会連合会、青少年育成地区委員会、民生委員児童委員協議会、体育協会、スポーツ推進委員協議会、子ども会育成会連合会、青少年委員会、私立学童保育クラブ連合会、小・中PTA連合会、小・中学校長会等の代表から成る実行委員会を設け、学校地域応援団の運営方針、普及等について協議を行う。



## 3 広報活動

- (1) 区の公式サイトにて、支援活動（概要）の紹介や各学校地域応援団通信を掲示
- (2) 区の広報誌（平成29年7月5日号）に学校地域応援団事業の記事を掲載

▲「広報かつしか」  
掲載記事

## 4 コーディネーターの支援、育成や学校に対する事業理解促進

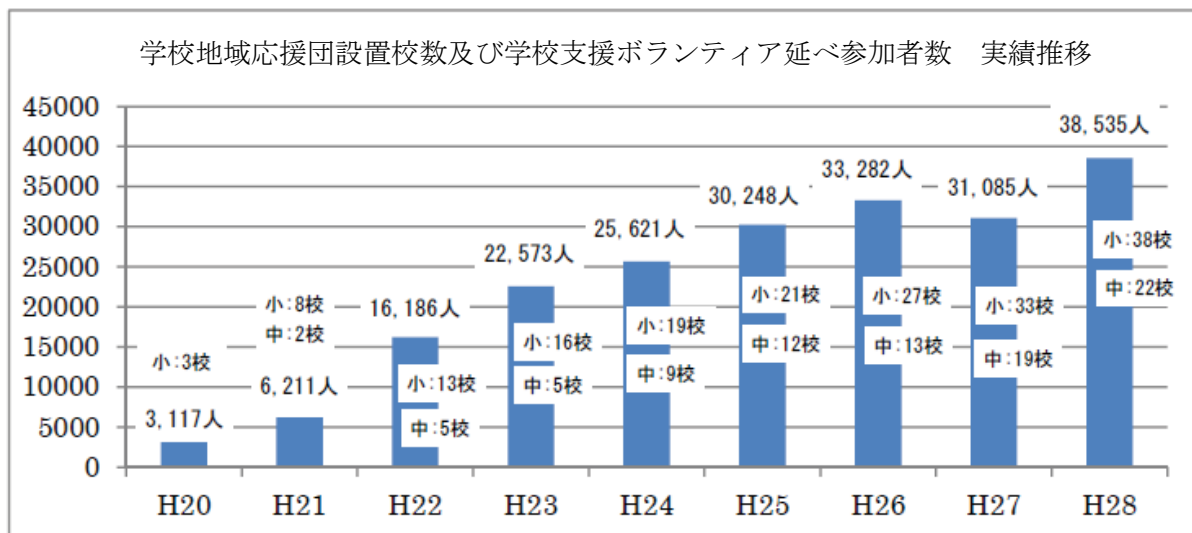
- (1) コーディネーター会議（年2回）
  - 第1回（H29.4.18） コーディネーターの役割の説明、意見交換など
  - 第2回（H30.2月予定） グループ討議、意見交換など
- (2) コーディネーター研修  
東京都教育庁主催「平成29年度 コーディネーター基礎研修」に参加
- (3) 学校に対する事業理解促進  
「学校地域応援団」パンフレットを活用した事業説明



▲「学校地域応援団」  
パンフレット

## 5 成果

■学校地域応援団設置校数及び学校支援ボランティア延べ参加者数



▲自治町会、青少年地区委員、青少年委員、民生児童委員、PTA、学校評議員等の方々により活動が行われている。

## 6 課題と対策

設置校の課題としては、各学校地域応援団の情報共有化が挙げられる。対策として、各学校地域応援団の活動事例集の作成・配付を行う。

また、コーディネーター会議を充実させることで、各コーディネーターの交流を深めるとともに、情報の共有化を図りたい。

さらに、区立小・中学校全校に設置されるよう、未設置の学校に対し働き掛けていく。